

新規

宮津天橋立観光V字回復に向けた取組みについて

令和2年7月1日

宮津市では、観光産業のV字回復に向け、京都府や海の京都DMOが行うキャンペーンに合わせた天橋立砂浜ライトアップや、新たな生活様式を踏まえた観覧者が密集しないようなやり方での「宮津エール花火」の打ち上げなどの取組を実施します。

また、天橋立観光協会や地域の関係団体、観光エージェント等と連携し、国のGo Toキャンペーンに合わせたオール宮津の推進組織を立ち上げ、観光誘客や満足度の向上につながるイベント・旅行商品づくりなど様々な取組みを実施し、観光のV字回復につなげていきます。

1 Go To MIYAZU タスクフォース（仮称）の設立

- ・目的 国のGo Toキャンペーンに併せ、観光産業のV字回復につなげていくための取組みを実施するオール宮津の推進組織を設立
- ・設置 令和2年7月～令和3年3月（予定）
- ・構成 宮津市、海の京都DMO、宮津商工会議所、天橋立観光協会、旅館組合、料理飲料業組合、観光エージェント、交通事業者、観光関連事業者（農水産事業者含む）など
- ・事業内容 観光PR、高付加価値の旅行商品づくり、イベントの開催、京阪神からのバスの運行、観光事業者の感染症予防対策、多言語化・キャッシュレス化、ネット予約の普及、AI・IoT活用の検討、AR・VR映像の充実・活用、観光のブランド化など

2 天橋立砂浜ライトアップの実施

- ・目的 天橋立の夜の観光コンテンツとして、砂浜ライトアップを実施し、天橋立周辺での宿泊客の増加など観光客の滞在時間の延長につなげるもの。
- ・日時 令和2年7月11日（土）～9月30日（水）19：00～22：30
- ・場所 天橋立大天橋（宮津湾側の砂浜600m）
- ・概要 照明デザイナーや音楽家とのコラボレーションにより、天橋立砂浜を幻想的に演出し、ライトアップを行います。
- ・主体 「海の京都」天橋立地区協議会
- ・協賛 昨年に引き続き、京都府による「日本博京都府域展開アート・プロジェクトもうひとつの京都—光のアトリエ」（別紙参照）を共同開催します。

3 宮津エール花火の打ち上げ

- ・目的 市内宿泊者への満足度向上を図るとともに、頑張る事業者や市民へのエールの意味を込めて市内数箇所では花火を打ち上げるもの

- ・期 間 令和2年7月中旬から9月下旬までの土日・祝日
- ・概 要 打上げ場所をランダムに変えながら、午後8時30分（予定）から約5分間（約75発）、花火を打ち上げます。
- ・会 場 各日に宮津市街地、文珠、府中、丹後由良のいずれか1箇所で打上げます。
- ・告知方法 花火当日までに、打上げを実施する各エリアの自治会及び宿泊施設のみに周知します。
- ・主 体 宮津市ほか

4 海水浴場の開設

- ・目 的 監視員の増員などによる感染防止策のもと今年度においても市内3箇所で海水浴場を開設し、安心・安全な観光のための環境整備を行うもの。
※感染拡大等が発生した場合は、対応の見直しや閉鎖も視野に対応。
 - ・期 間 令和2年7月23日（木）～8月16日（日）
 - ・場 所 天橋立海水浴場（文珠側）、府中海水浴場、丹後由良海水浴場
 - ・主 体 開設者：宮津市、運営：天橋立観光協会及び各地区観光団体
- <開設に向けた砂浜清掃の実施>
- 7月13日（月）9：00～ 天橋立海水浴場（文珠）・府中海水浴場
主体：天橋立文珠繁栄会と天橋立府中観光会との合同実施

5 宮津天橋立ジャックポットキャンペーンの実施

- ・目 的 府や海の京都DMOが実施する宿泊キャンペーンと連動し、7月の宿泊誘客を更に強化するため、エンターテイメント性のあるイベントを実施。
- ・期 間 令和2年7月1日（木）～7月31日（金）
- ・概 要 宿泊者限定で抽選会を行い、宮津市観光券2千円、1千円などが当選
- ・主 体 天橋立観光協会

6 その他

- (1) 京都のお宿で魅力再発見キャンペーン
- ・期 間 令和2年7月1日（木）～7月31日（金）
 - ・概 要 府内宿泊施設に泊まった近畿在住の方で5千円以上（税別）の代金から2,500円の値引きや同額相当のお土産物やクーポン券の配布
 - ・主 体 京都府
- (2) 海の京都サマーバケーションキャンペーン
- ・期 間 令和2年7月1日（木）～8月31日（月）
 - ・概 要 府内宿泊施設に泊まった先着400名の府内在住の方で1万円以上の宿泊で5千円クーポン配布（「じゃらんnet」特設ページからの予約が条件）
 - ・主 体 海の京都DMO

お問い合わせ先

産業経済部 / 商工観光課 / 観光係

TEL : 0772-45-1625